

平成19年度 事務事業評価表		担当	市民福祉部 保険年金課			内線等	1131
事務事業名	国民健康保険運営協議会事業				事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）	
根拠法令等	国民健康保険法、蒲安市国民健康保険条例他				A 法令	B 条例	C 規則

総合計画での位置付け

基本目標	2. 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	社会保障
------	--------------------	-----	------

事務事業の内容

対象（受益者）	国民健康保険加入者のために
手 段	国民健康保険運営協議会（委員9名）を法的に〔設置し、重要事項を審議することによって
想定する成果	国民健康保険事業の適正な運営を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績		平成19年度実績		平成20年度計画	
運営協議会委員数	9人		9人		10人	
運営協議会会開催回数	2回		3回		3回	
委員報酬	延べ16人	67,500円	延べ27人	114,750円	延べ30人	142,000円

成果指標

成果指標名	運営協議会議の議題数（1回当たり）
成果指標の説明	運営協議会議議題数 / 運営協議会議開催数

事業の進捗状況 （ 国民健康保険事業特別 会計 ） （単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		4.5				4				4			
成果指標													
事業費	事業費	74				117				149			
	人件費	778				781				785			
	(人数)	正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤		正規	0.1	非常勤	
	合計	852				898				934			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	852				898				934			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	平成19年度は国保税率改正、特定健診等実施計画策定など新規かつ重要な議題について有意義な議論が行われた。
経済効率性	3	3	3	3	投入した予算に十分見合った成果をあげている。
事務効率性	2	2	2	2	少数の職員で効率的に実施している。
必要性	3	3	3	3	国民健康保険法により市町村に国民健康保険運営協議会を置くこととなっている。
小計	10	10	10	10	
施策への貢献度	3	-	3	-	各分野の有識者から貴重な意見がいただける場であり健全な国保運営に役立っている。
合計	13	10	13	10	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

委員を通じて、蒲郡市の国民健康保険加入者に蒲郡市の国民健康保険を理解してもらおう努力を行うべきである。そのために、蒲郡市国保の収支状況、制度の変更及び問題点などを委員にわかりやすく伝える協議会資料づくりを行いたい。

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的的事业は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

